

学内者向け



学外から電子資料を利用する (リモートアクセス)

本学で契約中の電子ブック、電子ジャーナル、データベースなど電子資料の一部は、学内で設定・申請などを行うことで、学外からでも利用できるようになります。学会・出版社によって、設定方法が異なりますので、ご注意ください。



●設定方法の種類

①～⑤は、ご自身で**学内LANに接続された端末**（大学常設のパソコンや大学の無線LANに接続されたノートパソコン、スマートフォン等）から設定してください。

種類	対象となる電子資料
①個人アカウント登録	(電子ブック) Maruzen eBook Library (電子ブック) EBSCO eBooks (電子ジャーナル) ACM Digital Library
②個人アカウント登録 +LCセンターへメールで利用申請	(電子ジャーナル) Science Directトランザクション
③個人アカウント登録 + 機器のペアリング	(電子ジャーナル) ACS Core Plus (電子ジャーナル) APS PROLA (電子ジャーナル) IEEExplore
④機器のペアリング	(データベース) MathSciNet
⑤Google CASA (Google Scholarに Googleアカウントでログイン)	(電子ジャーナル) ACS Core Plus (電子ジャーナル) APS PROLA (電子ジャーナル) AIP Digital Archive (電子ジャーナル) AVS: Science and Technology of Materials, Interfaces, and Processing (電子ジャーナル) Royal Society of Chemistry (電子ジャーナル) Japanese journal of applied physics
⑥LCセンターにメールで利用申請	(電子ジャーナル) 電子情報通信学会通信ソサエティ 技報アーカイブ (電子ジャーナル) 日本建築学会論文等検索システム
⑦個人で国立国会図書館に利用申請 (オンライン申請可能)	(サービス) 国会図書館(NDL) 個人向けデジタル化資料送信サービス ※国会図書館で利用者登録すると、学外からでも個人端末で閲覧できるようになります。

電子資料ごとの設定ガイドを入手する

①電子資料の学外アクセス設定方法は、LCセンターのホームページで公開しています。

LCセンター



<https://library.nit.ac.jp/>



②LCセンターホームページのメニュー「資料を探す」から、データベース、電子ジャーナル、電子ブックのいずれかを選択し、出版社一覧を表示させます。

本学で契約している【学内限定】サービスのうち、学外から利用可能なサービスの場合は、学外利用マニュアルや学外設定ガイドが添付されていたり、サービス内容に記載があります。内容をご確認頂き、各自設定してください。

例) 電子ブック「Maruzen eBook Library」

The screenshot shows the LC Center website interface. A red box highlights the '資料を探す' (Search for materials) button in the top navigation bar. Another red box highlights the '電子ブック' (eBooks) option in the left-hand menu. A third red box highlights the '電子ブック' (eBooks) section on the main page, which includes a list of available services and a note about access requirements. A red arrow points from the '電子ブック' section to a separate window showing the 'Maruzen eBook Library' remote access guide.

This screenshot shows the 'Maruzen eBook Library リモートアクセスの利用方法' (Remote Access Usage Method) page. It provides a step-by-step guide for accessing the library from off-campus. The steps are: 1. Use a terminal connected to the LAN (e.g., student PC in LC Center 1F). 2. Access the LC Center homepage (http://lib.nit.ac.jp/). 3. Click on '検索検索' (Search) and then '電子書籍' (eBooks). 4. Click on 'Maruzen eBook Library'. The page also includes a 'ウェブ検索サービス' (Web Search Service) link.

Google Scholar CASAを使ったアクセス方法

学内LANに接続された端末から、個人のGoogleアカウントで Google Scholar にログインすると、個人アカウントと所属機関の紐づけ（ペアリング）が行われます。これにより、学外から Google Scholar を利用して検索を行うと、本学で契約している電子ジャーナルにアクセスできるようになります。有効期限等は、学会・出版社によって異なります。電子ジャーナルページの学外設定ガイドをご確認ください。

<https://scholar.google.com/>

The screenshot shows the Google Scholar homepage. A red dashed box highlights the 'ログイン' (Login) button in the top right corner, with a red arrow pointing to it from the right.